2016年2月5日号
リスクフラッシュ 235号

Risk Flash No.235
(Vol.6No.33)

発行：滋賀大学経済学部附属リスク研究センター
発行責任者：リスク研究センター長　久保英也
〒522-8522　滋賀県彦根市馬場 1-1-1　TEL:0749-27-1404
FAX:0749-27-1189 **e-mail: risk@biwako.shiga-u.ac.jp**
Web page : http://www.econ.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=10/2

●シリーズ「映像制作授業における多様なツールを活用したアクティブラーニング型授業の展開」第8回：ピア・インストラクションによる知識の向上尾および定着・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Page 1
●リスク研究センター通信・・・・・・・・・・・Page 2

シリーズ「映像制作授業における多様なツールを活用したアクティブラーニング型授業の展開」第8回

ピア・インストラクションによる知識の向上および定着

特任講師　庄司一也（しょうじかずや）

アクティブラーニング界で注目されている技法に「ピア・インストラクション」というものがあります。

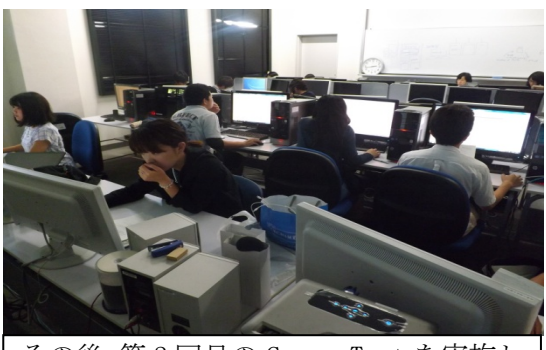
これは、①まず学生に対し特定の課題を与えたあとConcepTest という課題に値する多肢選択問題を行います。②その後学生同士のグループディスカッションで上記テストの意見交換や議論を行います。③そして再度ConcepTest を受験するというものです。途中のグループディスカッションにおいて間違った点や正しい答えを導き出す意見交換が行われるので、通常は2回目のテストで点数も上がりますし、深い理解を促すという目的もあります。

本科目「映像表現入門（ひこねびと第3弾）」においても、この「ピア・インストラクション」に取り組みました。まずはSULMS で授業の解説ビデオを配信し、その後ビデオの内容の理解度を問う第1回目のConcepTest・15 問を設題しました。本来であればテストはクリッカーという機材を使用するのですが、今回はSULMS のオンラインテストで代替しました。そして、グループになり、（問題と結果を閲覧しながら）正答を導き出す意見交換を行い、その後第2回目の ConcepTest を実施しました。その結果、下記のとおり、2回目のテストで1.88 ポイントも平均点が上昇しました。

このように、議論を行う大切さを体験、実証できた同時に、学びあい意義を高める取り組みを実践できたことは大変意義のあることだと思っております。

ConcepTest の回	平均点（15点満点）	上昇率	受験者数
第1回	10.54 点	1.88 点	17 名
第2回	12.42 点		14 名

第1回目の ConcepTest を受験後、グループになり、正答を導き出すための意見交換や議論を実施しました。



その後、第2回目の ConcepTest を実施したところ、上記のとおり平均点が（15点満点中）1.88 点上昇しました。

Risk Flash No.235

リスク研究センター通信

リスク研究センター出版助成のご案内

リスク研究センターでは随時、出版助成を行っております。
詳しくは、こちら
http://www.econ.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=10/2/3:25 をご覧ください。

「リスクフラッシュご利用上の注意事項」

本規約は、滋賀大学経済学部附属リスク研究センター（以下、リスク研究センター）が配信する週刊情報誌「リスクフラッシュ」を購読希望される方および購読登録を行った方に適用されるものとします。

【サービスの提供】
1. 本サービスのご利用は無料ですが、ご利用に際しての通信料等は登録者のご負担となります。
2. 登録、登録の変更、配信停止はご自身で行ってください。

【サービスの変更・中止・登録削除】
1. 本サービスは、リスク研究センターの都合により登録者への通知なしに内容の変更・中止、運用の変更や中止を行うことがあります。
2. 電子メールを配信した際、メールアドレスに誤りがある、メールボックスの容量が一杯になっている、登録アドレスが認識できない等の状況にあった場合は、リスク研究センターの判断により、登録者への通知なしに登録を削除できるものとします。

【個人情報等】
1. 滋賀大学では、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第59号）に基づき、「国立大学法人滋賀大学個人情報保護規則」を定め、滋賀大学が保有する個人情報の適正な取扱いを行うための措置を講じています。
2. 本サービスのアクセス情報などを統計的に処理して公表することがあります。

【免責事項】
1. 配信メールが回線上の問題（メールの遅延，消失）等によりお手元に届かなかった場合の再送はいたしません。
2. 登録者が当該の週刊情報誌で得た情報に基づいて被ったいかなる損害については、一切の責任を登録者が負うものとします。
3. リスク研究センターは、登録者が本注意事項に違反した場合、あるいはその恐れがあると判断した場合、登録者へ事前に通告・催告することなく、ただちに登録者の本サービスの利用を終了させることができるものとします。

【著作権】
1. 本週刊情報誌の全文を転送される場合は、許可は不要です。一部を転載・配信、或いは修正・改変して blog 等への掲載を希望される方は、事前に下記へお問い合わせください。

*尚、最新の本注意事項はリスク研究センターのホームページに掲載いたしますので、随時ご確認願います。

http://www.econ.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=10/2/3:12 ）

＊当リスクフラッシュをご覧頂いて、関心のある論文等ございましたら、下記事務局までメールでお問い合わせください。

発行：滋賀大学経済学部附属リスク研究センター
編集委員：ロバート・アスピノール、大村啓喬、
菊池健太郎、金秉基、久保英也、
柴田淳郎、得田雅章、山田和代

滋賀大学経済学部附属リスク研究センター事務局
（Office Hours：**月ー金** 10:00-17:00）
〒522-8522　滋賀県彦根市馬場 1-1-1
TEL：0749-27-1404　FAX：0749-27-1189
e-mail:　risk@biwako.shiga-u.ac.jp